

東奥日報社杯争奪 AOFA 第37回青森県U-11サッカー大会

開催要項

- 1 主 催 一般社団法人青森県サッカー協会 東奥日報社
2 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会第4種委員会 むつ市サッカー協会
3 後 援 青森県教育委員会
4 期 日 2026年1月17日(土)、18日(日)
5 会 場 真心堂ウェルネスパーク しもきた克雪ドーム
むつ市真砂町8-8 TEL:0175-28-4341
6 参加資格 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」という。)4種登録選手・チームで各地区大会で代表権を得たチーム。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
※2014年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
※「日本協会」の登録選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、「日本協会」WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※選手は、本大会の地区大会を通して、他のチームで参加していないこと。
県内6地区から推薦された16チーム
7 参加チーム
8 チーム構成と条件 (1) 選手エントリー20名以内で、試合ごとにベンチ入り16名以内とする。
(2) 引率者は当該チームを掌握指導できる指導者で、3名以内とする。
※引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行なう者は、全員が日本協会公認指導者ライセンス(Dライセンス以上)を有すること。選手は健康であり、保護者の同意のある者に限る。
(3) 参加チームは傷害保険に加入していること。
別紙
9 組み合わせ
10 大会形式 16チームを4グループに分け、予選ラウンド(1グループ4チームのリーグ戦)を行い、各グループ上位2チームが決勝トーナメントに進出する。予選ラウンドの順位は勝ち点の多い順とする。勝ち点が同じ場合は、得失点差→総得点→対戦相手との結果→PK戦で順位を決定する。勝ち点は、勝ち:3点、引き分け:1点、負け:0点とする。
※試合成立の人数は、前半 or 後半を6or7名以上(どちらも6名は不可、一方が6名の場合はもう一方が7名)とする。退場者等により、前・後半の合計人数が出場選手13名未満になった時点で、そのチームは失格(得点上勝っている場合でも)となる。
11 競技規則 大会実施年度の日本協会「8人制サッカー競技規則」によるが、本要項に記載されている大会規定が優先することとする。
(1) 試合時間は30分(前・後半15分)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
(2) 試合の勝者を決定する方法(15分～5分～15分で勝敗が決しない場合)
予選ラウンドは引き分けとする。決勝トーナメントは6分(前・後半3分)の延長を

行い、決しない場合はPK戦(3人)により勝者を決定する。

※延長戦に入る前のインターバルは3分、PK戦に入る前のインターバルは2分以内とする。

(3)交代できる数

自由な交代を適用する。一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。

(4)審判員 主審1人制とする。補助審判員1人を指名する。
(資格保持者1人を各チーム帯同させる。)

(4)ユニフォーム

正・副2色のユニフォームを用意すること。

ユニフォームチェックは行わず、当該チーム同士で決めること。

ただし、決めかねる場合は、試合開始30分前までに本部の指示を受けること。

※審判は黒色のユニフォームを着用する。

一部緩和措置として、インナーやスパッツの色は、ユニフォームと同色でなくてもチームで色が揃っていれば可とする。

ゴールキーパーはビブスでも可とする。

(5)その他 アディショナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。

(6)競技場 ピッチサイズ=縦68m×横45~50m

ペナルティエリア=ゴールライン上、ゴールポスト内側から12m

その地点からゴールライン上に直角12m

ゴールエリア=ゴールライン上、ゴールポスト内側から4m

その地点からゴールライン上に直角4m

センターサークル=半径7m

ペナルティマーク=8m

ペナルティアーク=半径7mの半円弧

フリーキックの際の壁との距離=7m

ゴール=ゴールの内のり縦2.15m、横5m

13 懲 罰

- (1)一般社団法人青森県サッカー協会(以下、「本協会」という。)規律・裁定委員会規則第7条に基づき、AOFA第37回青森県U-11サッカー大会に大会規律委員会を設置し、本協会規律・裁定委員会は、日本協会の懲罰規程第3条(以下、「懲罰規程」という。)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2)前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- (3)本大会期間中、警告を3回受けた選手、ベンチ入りしたチーム役員(監督・コーチ等)は自動的に次の1試合に出場できない。但し、退場処分になった場合は他の選手を補充し、常に8人でプレーできるものとする。エントリーが8人で控え選手がない場合は補充できない。
- (4)本大会において退場を命じられた者は自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本協会規律・裁定委員会で決定する。

実施しない。

14 開会式

(1)日 時:2026年1月18日(日) 最終試合終了後

15閉会式

16 表 彰

- (2) 会 場:真心堂ウェルネスパーク しもきた克雪ドーム
(3)入場方法:プラカードを先頭に整列している(上位 3 チーム)

17 その 他

- 優 勝(優勝カップ、優勝トロフィー、優勝メダル、賞状)
準優勝(準優勝トロフィー、準優勝メダル、賞状)
第 3 位(第 3 位トロフィー、第 3 位メダル、賞状)
最優秀選手賞トロフィー
- ・緊急事態が生じた場合は、本部へ連絡し了解を得ること。
 - ・各チームの応援場所は、ピッチを挟んでチームベンチの反対側とすること。
 - ・各チームの監督は監督証を持参の上、常に見えるようにしておくこと。会場到着時には、選手証及び帶同審判員の確認を本部で受けること。
 - ・ウォーミングアップの際は、試合中のチームのユニフォームと異色の服装で行うこと。
 - ・本大会の上位 3 チームを、2026 年 3 月に開催される「宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバル」へ青森県代表として推薦する。
 - ・本実施要項に規定されていない事項については、当協会第 4 種委員会で協議の上決定する。